

各 位

会 社 名 株式会社フレンドリー  
代 表 者 名 代表取締役社長 國吉 康信  
(コード番号 8209 東証スタンダード)  
問合せ先責任者 取締役営業本部長 田之頭 悟  
(TEL 072-874-2747)

債務超過の解消に向けた取り組みの進捗状況について

当社は、2020年3月期に債務超過となったことを受けて、2021年6月14日発表の「債務超過の解消に向けた取り組みに関するお知らせ」に記載のとおり、債務超過の解消に向けた基本方針を定めるとともに、基本方針を踏まえた各種取り組みの実行により、2022年3月期末での債務超過解消を目指しておりました。

つきましては、債務超過解消に向けた取り組みの進捗状況等についてお知らせいたします。

記

1. 債務超過の解消

当社は、2021年12月13日開催の取締役会において、親会社である株式会社ジョイフルを割当予定先とする1,600百万円の優先株式の発行を決議し、2022年2月18日にその払込手続きが完了いたしました。その結果、2022年3月期末の純資産は160百万円となり、債務超過は解消いたしました。

2. 2022年3月期決算の状況

当社は、2022年2月11日に業績予想の修正を公表いたしましたので、記載内容は修正後の公表値との比較となります。

2022年3月期決算におきましては、再度の新型コロナウイルス感染症の拡大によりまん延防止等重点措置が延長され、時短営業等の要請が続いたことで、売上高は実績1,746百万円（計画 1,759百万円）、営業利益は実績△301百万円（計画 △273百万円）、経常利益は計画に見込んでいなかった雇用調整助成金等4百万円、時短要請協力金20百万円の計24百万円を営業外収益に助成金収入として計上したものの、営業利益のマイナスを吸収することができず、実績△114百万円（計画 △107百万円）、当期純利益は計画に見込んでいなかった減損損失12百万円の計上により実績△158百万円（計画 △145百万円）と計画を下回る状況で推移いたしました。

3. 中長期的な方針・取り組み

今後の取り組みにつきましては、本日公表の「中期経営計画の策定に関するお知らせ」をご参照ください。

以上